



笠縫学区まちづくり協議会

# リーフかさめい

笠縫学区人口（7月31日現在）  
男性/5,453人 女性/5,768人  
世帯数/4,911世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会  
連絡先：笠縫まちづくりセンター

TEL・FAX：077-562-0071  
Eメール：kasanui@machikyou.jp

website：http://www.machikyou.jp/kasanui/



まち協HP



公式LINE

みんなが主役  
いきいきつながるまち 笠縫

**11月5日（日）「笠縫学区ふれあい広場2023」開催決定！**  
新企画が盛りだくさん！内容は順次ホームページ・LINE等で発信します！ご期待ください！（本紙6ページもご覧ください）

## 9月は防災月間です 災害に備えましょう！

毎年9月1日は防災の日、そして、この日を含む8月30日から9月5日までの1週間は「防災週間」です。また、災害が多い時期でもあることから、「災害に備えつつ知識を深めるため」として、9月は「防災月間」とされています。

笠縫学区まちづくり協議会では、令和元年度に笠縫学区地区防災計画を策定しました。また、令和2年度から防災対策委員会を設置し、学区防災について検討、訓練等を行っています。

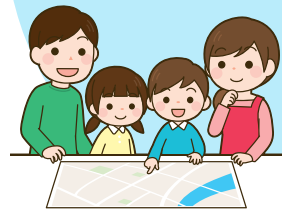
今年度も、各町内会と連携し「被害状況報告訓練」を実施する予定をしておりますので、地域皆様のご協力をお願いします。



## 避難場所と 避難ルートの確認

いざという時の「1次集合場所」、「避難場所」についても知っておくことが大切です。

草津市作成の防災マップで、地域の危険箇所や避難ルート等について知ることができます。



防災マップ  
（笠縫小エリア）



防災マップ  
（松原中エリア）

## ハザードマップ

草津市が「概ね100年に1回程度起こると予想される降雨規模」の洪水・内水ハザードマップを公表しています。最近の県内外の状況を見ていると、100年に1回が遠い将来ではないことに気付かされます。まずは自宅周辺の想定状況の確認をされてはいかがでしょうか。

（ハザードマップは、まちセンにも提示しています）



笠縫学区の洪水・  
内水ハザードマップ



1

昨年度の被害状況報告訓練の様子



# 青少年の健全育成を願い ふれあいパトロール実施中

主催：地域安全部会 場所：笠縫まちづくりセンター



まちづくり協議会では、毎夏、各町内会の青少年育成推進委員と地域安全部会員が学区内を自転車で巡回する「ふれあいパトロール」を実施しています。

これは、初発型非行の未然防止と青少年の健全育成の環境づくりを進めるためのものです。6月24日（土）に説明会を51名の参加で開催し、7月22日（土）に、今年度のふれあいパトロールが始まりました。総勢61名で全12回、自転車で巡回パトロールします。協力者の皆さんは、熱中症予防に努め、無理をせず実施していただきますようお願いいたします。

第1・2講座 主催/場所：笠縫まちづくりセンター

## 笠縫やすらぎ学級を開催



第1講座 6月8日（木）

琵琶湖のヨシのおはなし&よし笛演奏を楽しもう!

今年度のやすらぎ学級が52名の学級生を迎えて開講しました。第1講座は、自主教室の「笠縫よし笛ハーモニーズ」と地元の林厚子さんを招きました。

よし笛の材料でもある琵琶湖のヨシ原の春夏秋冬を、林さんの解説とスライド投影しながら、四季に合わせた演奏と重ねました。後半は、美空ひばりさん他の曲演奏に合わせて口ずさんだりしました。知っていそうで知らない琵琶湖のヨシに皆さん興味深いようで、「見て・聞いて・歌って」の楽しいひと時となりました。



第2講座

7月13日（木）

身近な薬とのつきあい方

（一社）びわこ薬剤師会副会長 みのもり薬局薬剤師の村杉紀明さんを講師に迎え、「薬剤師が話す`お得なお話し、身近な薬とのつきあい方」をテーマに開催しました。

薬剤師の役割や、認知症・生活習慣病などについての分かり易いお話しに、予防対策として、無理のない生活習慣改善（バランスのよい食事と適度な運動）を継続するためのコツも教えていただきました。「くすりのこと、病気のこと、健康のことなど、かかりつけの薬局・薬剤師に気軽にご相談ください」と結ばれ、大変内容の濃いお得なお話しでした。

### 参加者の声

- 次回は、村杉先生の指導のもと、グループで意見交換したり、相談コーナーもある講座をお願いしたい。

笠縫学区まちづくり協議会第1四半期 会計監査を実施

7月24日（月）

令和5年度第1四半期の会計監査が実施されました。小森会計・事務局会計担当出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

## 草津市人権・同和教育研究大会

8月5日（土）

草津市役所をメイン会場に、今年度は笠縫学区人権推進協議会が、同和問題に関する学習・啓発分科会の提案と記録を行いました。

提案を浦 幹夫さん（人推協事務局長）、記録を宇野勝己さん（人推協副会長）が学区人推協を代表し、「同和問題は過去の問題ではない～取組を通して、私自身が学びなおしたこと～」をテーマに発表されました。

浦さんは、昨年度から学区人推協および市同推協の活動に関わる中で、自分自身が気付いたこと、学び直したことなど、これからも前向きに取り組んでいきたいとの思いを話されました。

その後、参加者は、それぞれの立場での体験や自身の思い、感じたことなど活発に意見交換をしました。「知らずにする差別と知っている差別は一緒」「研修等の学びから気づく」「正しく歴史を伝える・知る」「学びを続ける」など、学び始めることや学び直すことの大切さを改めて知る、意義ある分科会となりました。







# 笠縫学区

# 安全パトロール

当まちづくり協議会は  
この事業に協賛しています

笠縫小学校PTAは、児童の安全を守るため、17年間実施してきた「下校パトロール」を1学期をもって終了されました。今後は、「笠縫学区 安全パトロール」として活動の場を変え、引き続き児童の安全を見守る活動を継続されます。無理なく持続可能な頑張り過ぎないパトロールとして、「いつでも・誰でも・手軽に参加」できる 活動内容となっており、笠縫学区民皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

笠縫小学校PTAは、児童の下校時間に合わせ見守りボランティアを募集しています!! 気軽にご参加ください!

【問合せ】

笠縫学区まちづくり協議会事務局  
(笠縫まちづくりセンター内)  
電話 / 077-562-0071

安全パトロール  
取り組みのご案内



安全パトロール通信



おもて

うら

ボランティア  
募集中



## 第1回 7月9日(日) 草津市民学区対抗 スポレク祭

担当：文化・健康・スポーツ部会  
場所：YMITアリーナ

第1回草津市民学区対抗スポレク祭(体育振興会主催)が開催され、ソフトバレーボールに笠縫ツナガリ隊が参加しました。各学区の代表チームと楽しみながらも真剣に白熱した試合を繰り広げ、笠縫学区は1勝2敗(2敗は完敗)でしたが、くじ運にも恵まれ14学区中4位の成績で終わりました!(目標は優勝でしたが…、志津学区が初代王者になりました)体育振興会の皆様にはスポレクの円滑運営にご尽力いただきありがとうございます!



## 松原中学校

7月13日(木)

## 犯罪に巻き込まれないために



夏休み前の1・2年生を対象に、草津警察署生活安全課および草津市立少年センターの方を講師に【初発型非行防止教室】【薬物乱用防止教室】が開催されました。

犯罪に巻き込まれることなく、そして薬物の乱用が、いかに体を蝕む大きな原因となるか、その恐ろしさについて学習しました。

薬物被害の恐ろしさや自分の人生を狂わせることなどを学び、講師からの問いかけに「自分ならこうする」と考えを語っていました。

万が一の時に自分の意思できっぱりと「No」の意思表示を示すことができるように、長い人生大切にしたいです。地域でも見守りたいと思います。

## なかよしキッチン

8月5日(土)

主催：笠縫学区民生委員児童委員協議会  
場所：笠縫まちづくりセンター



「なかよしキッチン+遊び広場」を開催し、笠縫小学校の1年生から6年生、総勢36名が笠縫まちづくりセンターに集結しました。午前中は手品の不思議を体験、謎解きは夏休みの宿題かな?

カレーライスの昼食後は、新聞紙を使ってカブトや紙鉄砲を作ったり、遊び、そのあとは6作の絵本や紙芝居を楽しみました。

コロナ前まで開催していた「ふれ愛キッチン」から「なかよしキッチン」へ名称変更し再スタート。活気ある一日になりました。





# まちづくりセンターの 自主教室紹介

## 笠縫健康体操スイトピーの会 を訪問しました。



Q. 現在は何名ですか？

14名+講師1名で活動しています。

Q. どのような活動でしょう？

懐メロから最近のポップな曲など、色々なジャンルの曲に合わせて体を動かし、体力の維持向上を主とした交流を行っています。

60代から80代の会員が、各々の体力・体調に合わせて楽しんでいます。



# “かるた”でカタル



## その十一



1960年頃までの日本の道路は、ほとんど舗装されていませんでした。

未舗装の道路は、ぬかるんだり、水たまりが出来たり、晴れば砂ぼこりが舞いました。

一方、1955年ごろから、経済の高度成長時代が始まり、乗用車やトラックが増え始め、多くの車の通過で、くぼ地はさらに深くなり、その数も増えていきます。その道路の凹凸が、まるでそろばんを並べたかのように見え、そろばん道と呼ばれました。

しかし、1960年代中頃より、360ccの軽自動車や1,000

ccクラスの大衆車によるマイカー時代となり、それと並行して道路の舗装も進み、そろばん道も見かけなくなりました。

ぬかるんだ道は滑らないようにそっと歩いたり、車からの泥がかかったり、舞い上がる砂ぼこりがかぶったりと、嫌な思いも有りますが、車はスピードを落として通行するのんびりした時代だったと思います。

今は、見かけないそろばん道ですが、北海道や東北などで、雪が降り積もった道が荒れてきたときに、やはりそろばん道と呼ぶこともあるようです。



そ

そ

そろばん道  
車のあとは  
砂ぼこり

||そろばん道  
ねがいあげまして  
舗装完備(番外)||

ふるさと笠縫かるた販売中! 問 まちづくりセンター

## 青花紙の生産過程

### ① 花卉の選別

摘み取った花を「トオシ」で振るいにかけて、黄色い花粉を振るい落して青い花弁だけ持ち帰る。



### ② 花揉み

青花を揉み鉢に入れて揉み、木綿袋に入れて青汁を絞り出す。



### ③ 紙染

96枚の和紙を塗り台に乗せ青汁をムラ無く万遍に塗る。96枚を4枚一組に分ける。



### ④ 乾燥

24枚を天日で乾燥し、乾けば裏返して塗る作業を繰り返し続ける。



宝され、高価で買い取られたため、農家の貴重な副収入源でした。最近になってこの青花から食後の血糖値の上昇を抑制する成分が発見され、新たな利用法が見出されています。

## ◆ 笠縫紀行 ◆ 第十三回 あおばな

古くは草津随所で栽培されてきましたが、今では生産農家の中川正雄さん(下笠町在住) 1軒(2021年時点)と保存会有志の方々を守る状況になっています。当紀行で以前も紹介していますが、改めてあおばなについて紹介します。



笠縫小学校での青花染体験授業のようす

毎年、笠縫小学校の3年生が校庭であおばな栽培とあおばな染体験を、中川さんがふるさと文化継承の願いを込めながら指導されています。



# リフレッシュ体操

第2回～第5回(最終回)

6月17日・7月1日・15日・29日(各土曜日)

～心も身体もリフレッシュ!～

主催/場所: 笠縫まちづくりセンター

健康運動指導士の中原今日子先生をお迎えした連続体操講座の第2回目以降は、タオルを使った体操を指導していただきました。2本結んで長くしたタオルを使い、太ももやひざの裏を伸ばすストレッチや、腰に巻いて固定してウォーキングをしました。「皆さん!息してますか〜?」先生の軽快なトークと分かりやすい説明に、参加者は笑顔とともに楽しみながらたくさん身体を動かしました。5回すべてを終えた人気の講座には、延べ104名の方が参加しました。参加者からは「分かりやすく楽しかった。今後も続けてほしい」との声がありました。



## 「こども110番の家」協力者研修会

7月15日(土)

主催: 地域安全部会  
場所: 笠縫まちづくりセンター



「こども110番の家」とは、子どもが《声かけ・痴漢・つきまとい》等に遭い、助けを求めた時に保護する、地域ぐるみで子どもの安全を守るボランティア活動です。笠縫学区では、147か所の民家・店舗に《こども110番》のプレートを掲げてご協力いただいています。研修会は35名が参加し、草津警察署生活安全課の小西涼介さんによる、市内の治安状況や安心・安全を守るための地域の役割についての講話後、部長が、協力者としての活動の内容、留意点等の説明を行いました。

## “社会を明るくする運動” 一般公開ケース研究会

7月22日(土)

主催: 笠縫学区更生保護女性会  
場所: 笠縫まちづくりセンター

“社会を明るくする運動”とは、犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて安全で安心な地域社会を築く運動です。



まず、保護司の方から、罪を犯した人の立ち直りを支える保護観察の仕事などのお話の後、野村交番所長さんから、市内の犯罪発生状況の説明と、防犯について私たちにできる最低限の事柄を教えてくださいました。最後に、まちづくり協議会、学校、民生委員、PTA、更生保護関係者で、再犯を防ぐために「私たちは何ができるのか」を話し合い、有意義な時間を共有しました。



## レコードコンサート

7月27日(木)

in 笠縫まちカフェ



昔懐かしいレコードの愛好者が増えていたか。「もう捨ててしまったけれど、レコードの音を思い出したい」そんな声からレコードコンサートを開催し、多くの方にお越しいただきました。笠縫まちカフェが新しく導入したコーヒーマーカーで淹れた香り高いコーヒーを頂きながら、野村南町の有志の方によるこだわりの機材(プレーヤー、アンプ、手作りのスピーカー)から流れる懐かしい曲をしばし堪能しました。

## 下笠町馬場 12 回目となったニゴロブナ放流

地域トピック

平成24年度より滋賀県の「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」に参加し、農地の草刈り・排水路の泥上げ・農地のゴミ拾い等に取り組んでいます。

その一環で、「水田を活用した生息環境の提供」を子どもたちと一緒に取り組んでいます。志那町にある県の水産試験場からニゴロブナの稚魚を1万5千匹購入し、水田で2〜2.5センチ程度の幼魚に育て、大きなニゴロブナになることを願いながら琵琶湖に放流しています。馬場でも最近子どもたちの数が減少し、本来小学生の活動としていましたが、数年前から園児・保護者にも参加を呼びかけています。今年は5月14日に田植え後の水田に放流し、6月24日に大きく成長したニゴロブナの幼魚を捕獲して琵琶湖に放流しました。子どもたちも毎年楽しみにしており、世代を超えた活動にしていきたいです。

「下笠町馬場の農地と環境を守る会」にお聞きしました。





まちかどフォト



メダカの学校は水槽の中

以前、リーフかさめい154号でスッポンを紹介した下笠町の理容院さんに、今度はカラフルな色の「メダカ」50匹ほどが元気に水槽で泳いでいます。(水槽の教室でみんな勉強しているのかな?)。別の水槽には、まだ小さな子どものメダカ200~300匹ほどがいます。人の飼育環境下では2~3年は元気だそうです。



参加者募集!

グラウンドゴルフ大会 主催/文化・健康・スポーツ部会

日時/9月17日(日)9:00~12:00(受付8:30~)

場所/笠縫小学校グラウンド

- ゲーム数: 3ゲーム
- 参加対象: 笠縫学区内にお住まいの成人
- 参加定員: 100名
- 申込期限: 9月9日(土)
- 持ち物: 飲み物・帽子・タオル・スティックとボール(貸出あり)
- その他: 雨天の場合は開催を中止します。(当日午前7時30分に判断します)



参加申込・お問合せ

笠縫学区まちづくり協議会事務局(笠縫まちづくりセンター内)

電話/077-562-0071

※【おことわり】まちづくり協議会は、開催される事業の様子を撮影し、広報紙(リーフかさめい)・ホームページ・LINE等に掲載する場合があります。

リーフかさめい 読者アンケート

【まち協特製クリアファイルをプレゼント!】

笠縫学区まちづくり協議会が発行している広報紙「リーフかさめい」を、さらに読みやすく、親しみやすい広報紙とするため、簡単な読者アンケート(全10項目)にぜひご協力をお願いします。(回答は匿名で集計されます)。

ご協力いただいた方には、まち協特製「ふるさと笠縫の記憶絵図クリアファイル」を差し上げます。アンケートにご回答後、10月10日までに、まちづくりセンターの窓口にお越しください。クリアファイルをお一人様1枚差し上げます。数に限りがありますので配布終了の節はご了承ください。

アンケート回答期限: 2023年9月30日

クリアファイル配布期限: 2023年10月10日



アンケートの回答はこちらから



「ふるさと笠縫の記憶絵図クリアファイル(A4サイズ)」(数量限定)

Information

笠縫学区 ふれあい広場 2023 日時/11月5日(日)開催決定! 詳細は後日お知らせします。

【新企画もいろいろ計画中!】キッチンカー・模擬店・もちつき・ミニ電車・おもしろ自転車・スポーツテスト・健康コーナー・バルーンアート・ストラックアウト 他(計画中のイベント内容につき今後変更になる場合があります)



移動図書館「わかくさ号」の巡回予定

令和5年度後期の、移動図書館「わかくさ号」の笠縫まちづくりセンターへの巡回日程は右記のとおりです。みなさんのご利用をお待ちしています。

|         |      |        |            |
|---------|------|--------|------------|
| 毎月第3金曜日 | 巡回日程 | 10月20日 | 2024年1月19日 |
|         |      | 11月17日 | 2024年2月16日 |
|         |      | 12月15日 | 2024年3月15日 |

15時~15時30分

指定ごみ袋の引換期限は9月30日(土)迄

引換有効期限を過ぎた引換券は使用できません。お手元に引換券がありましたら、早めに引き換えをしてください。

令和5年(2023年)10月1日から焼却ごみ袋の取り扱いが変わります

焼却ごみ袋は、現状の一定枚数の無料配付を廃止し、複数サイズ設けます。プラスチック製容器およびペットボトルのごみ袋は、更なる分別の徹底等の観点から、これまでどおり、一定枚数を無料配付します。なお、令和5年9月30日までにお手元に残っているごみ袋は、令和5年10月1日以降も使えます。



↑詳しくはこちら

編集後記

9月1日は防災の日です。非常持ち出し用防災グッズの準備は大丈夫ですか?滋賀県は天災と言われる災害の少ない地域です。だけど良く耳にしませんか「記録にある過去最大の降雨量」「何十年に一度の最高気温」、このようなことが滋賀県に起こらないとは限りません! 常日頃から、準備をしておけば、万一の事態にも慌てなくてすみます。

身近な所からの取り組みを!(U.M)